

# 「教員研修高度化推進支援事業」ロジックモデル (R5年度要求額:2,633百万円)

## 現状

・教育公務員特例法改正(令和5年4月施行)により、教師の研修履歴を記録するとともに、記録を活用した資質向上に関する指導助言等を行う仕組みが制度化される。この新しい研修制度の下で主体的、個別最適、協働的な「新たな教師の学び」を進めていくことになる。  
 ・コロナ禍や働き方改革の推進により、オンラインやオンデマンド研修の需要が高まっている。

## 課題

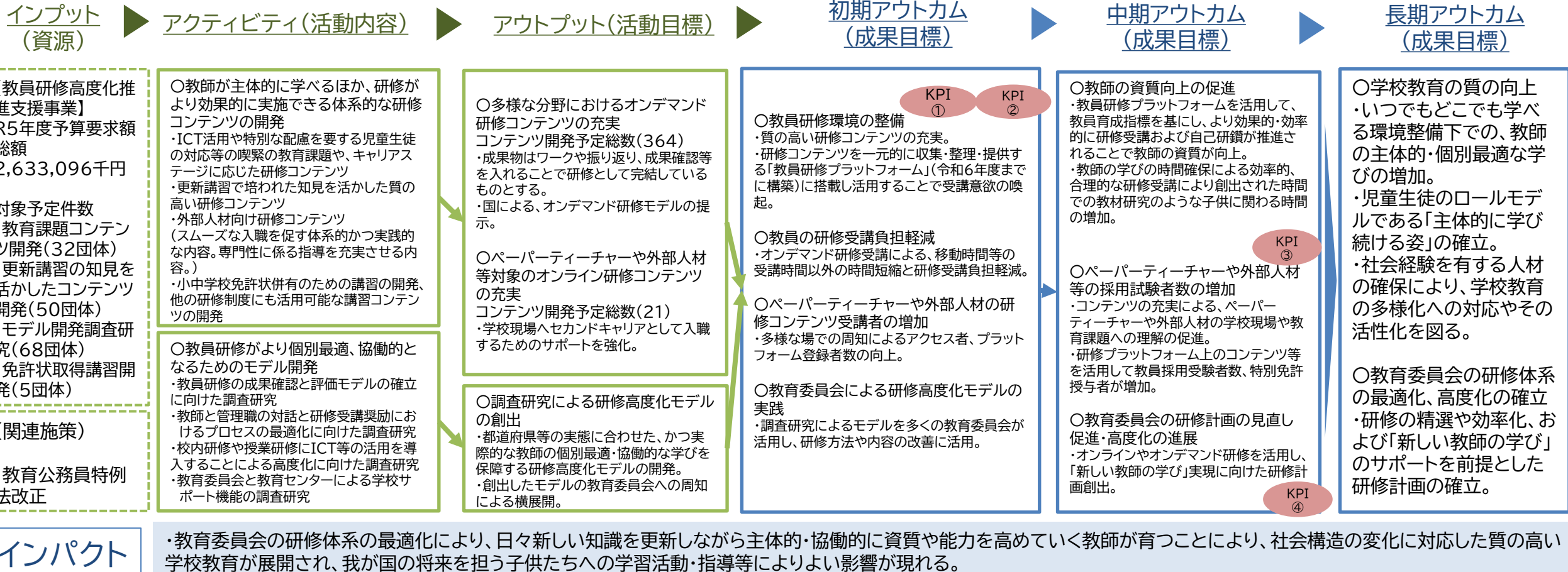
・「教師の新たな学びの姿」の中核となる、研修受講履歴の記録管理及び当該履歴を活用した受講の奨励という仕組みが、より効率的に機能するよう、デジタル技術を活用等を通じた研修の高度化を推進することが必要だが、各教育委員会がそれぞれオンラインコンテンツの開発等を行うことは負担が大きく合理的ではない。  
 ・多様化、複雑化する教育課題に対してオンラインで提供できる体系的な研修コンテンツが十分ではない。また、教員研修の高度化の手法に関する教育委員会での蓄積が不十分。

## 本事業の目的

・オンライン化した研修コンテンツや学習プログラムの開発・充実により教員研修の高度化を図り、「新たな教師の学び」を実現する。  
 また、ペーパーティーチャー等の入職を支援する。  
 ・研修の高度化に資するモデル開発のため、調査研究を教育委員会と大学等が連携して調査研究を行うことにより、新しい研修制度が各地域の課題に即してより効果的に運用され、定着する。

### (現状・課題を示すデータ)

・公立学校教員数…932,317人  
 【主な研修受講状況】  
 ・法定研修対象者数と日数(R2実施者)  
 初任者研修…33,437人 約20日  
 中堅教諭等資質向上研修…31,260人 約20日  
 ・教員免許更新講習受講対象者  
 R3:3:83,483人 ※教員免許更新新制は令和4年7月で廃止  
 【その他主な研修等開設状況】  
 ・教員免許更新講習講座数  
 R1:12,685 R2:11,563 R3:10,102  
 ・教職員支援機構 オンライン研修コンテンツ数  
 R2…152本 R3…191本  
 ・教職員支援機構 オンライン研修コンテンツ  
 ICT教育…7本 特別支援教育…5本  
 ・特別免許状の授与件数  
 H30…208 R1…227 R2…237



## 測定指標と目標値

KPI ① ・研修プラットフォーム上の研修コンテンツ内容満足度 (R6年70%⇒R8年80%⇒R10年90%)

KPI ② ・研修プラットフォームにおける研修検索がしやすいと答える教師の割合 (R6年70%⇒R8年80%⇒R10年90%)

KPI ③ ・特別免許授与件数(R8年320件⇒R10年350件)

KPI ④ ・教員研修計画にオンライン研修コンテンツを取り入れた教育委員会の数 (R6年10委員会⇒R8年20委員会⇒R10年30委員会)